

第3回 支部長会議事録

平成22年3月14日 18:00 から 20:00

神奈川県民サポートセンター
横浜市アマチュア無線非常通信協力会
会長 齊藤文三

支部長会担当理事
川畑正司
半田 埋

当番議長の順番が不明だったため 泉区川畑支部長がつとめた。

本部からの報告事項

- ① 総会日程 平成22年5月16日横浜市民防災センター1階会議室 14:00 から
- ② 今年度区役所局の無線機の入れ替えを保土ヶ谷区支部、栄区支部にした。
- ③ 区役所局の無線機の点検結果を3月末までに報告するよう依頼した。
- ④ 登録会員の報告 会員担当からお知らせしてあるとおり、4月20日までに報告するよう依頼した。
- ⑤ 本部理事改選に伴う立候補の状況 鈴木委員長から公示文が配布された。

この後からは本来の支部長会にするために、自由討議とした。

事前に各支部の年間活動報告が出されていたものをメールで転送されていたのでここでは割愛します。

中区支部では区としては防災訓練はやらないとし、自主訓練でやっている。

青葉区支部は今年度、区の予算で無線設備の配備をすることとなった。

港南区支部では備蓄庫にヘルメット、のぼり旗の他にデジタル無線電話のためのモジュラーコード(100m)を入れてもらった。

旭区支部は拠点毎の無線局を無線設備は区が諸費用については拠点運営委が負担とした報告がされた。

昨年総会で急遽各支部の活動報告書を求めたいきさつを川畑担当理事から説明した。

総会には市の担当の方が来ている。事業報告に支部の活動がないので、これを付けることで協力会全体の活動が示される。

各区支部の活動報告の提出に対して議論がなされた。

保土ヶ谷区支部は区に報告しているのでいい。

活動していない区はどうするのか、

市への報告に沿った支部の報告書のフォーマットを作ってもらった方が、合理的でいいとの意見があったので、本部で再度検討することとした。

報告書ではないが各区支部の無線設備（市の無線設備は含まない）、他の（ヘルメット、服など）もののアンケート形式で行い、支部情報としてまとめる。

その他

会員数減少への対応、区の認知度、区防災計画への記載、などについて情報交換した。

自由討議にしたのでまとめは難しいですが、ざっくばらんに各区の情報が聞けるので今後もこのような会にしたいと思います。